



こんにちは 赤ちゃん

わが家の自慢の赤ちゃん、掲載しませんか。(生後12か月まで)
お申し込みは、広報係(☎286-3111)まで。



はやし たから
★林 岳良 くん

パパ 宏文さん ママ 千春さん
(福 富)

パパお仕事ご苦労さま。毎日のおふろ楽しみですよ!

涼花、陽菜お姉ちゃんいつも遊んでくれてありがとうございます。

これからよろしくね☆



やまぐち かいと
★山口 海音 くん

パパ 健一さん ママ 由起子さん
(馬 水 南)

萌叶ねえね、侑叶ねえね大好き!
いつも遊んでくれてありがとう。僕も早く一緒にヨーイドン!したいな。

ねえねには負けないぞあ!!



やまべ あおい
★山邊 葵 ちゃん

パパ 一成さん ママ 弥生さん
(惣領1町内)

5月で1歳になりました。歩くのがとっても上手で、いつも2人のお兄ちゃんと元気に遊んでいます。みんな可愛がってくれてありがとう♡



差別のない人権尊重の町づくり

～ 同和問題とは ～

わが国固有の人権問題である同和問題は、憲法が保障する基本的人権の侵害に関わる深刻かつ重大な問題です。

1965年(昭和40年)8月の同和对策審議会の答申では、「いわゆる同和問題とは、日本社会の歴史的発展の過程において形成された身分階層構造に基づく差別により、日本国民の一部の集団が経済的、社会的、文化的に低位の状態におかれ、現代社会においても、なお著しく基本的人権を侵害され、特に、現代社会の原理として何人にも保障されている市民的権利と自由を完全に保障されていないという、もっとも深刻にして重大な社会問題である」と述べています。さらに「同和問題の解決は国の責務であると同時に国民的課題である」との基本認識を明らかにしました。

同和問題に関する差別意識の解消に向けた教育および啓発については、これまでの同和教育や啓発活動の中で積み上げられてきた成果等を踏まえ、行政、学校、家庭および地域社会が一体となって推し進めることが重要であり、今後の教育・啓発の中で同和問題を人権問題の重要な柱としてとらえながら、すべての住民の基本的人権を尊重するための人権教育・啓発として充実を図る必要があります。

「益城町人権教育・啓発基本計画」より

お問い合わせ先 役場健康福祉課 人権対策係 ☎286-3111 内線131